



特定非営利活動法人

スペシャルオリンピックス日本・北海道

2022 年度 定期総会

次 第

1.開会

2.理事長あいさつ

理事長 阿部 雅司

3.議長選出

4.議事録署名人の指名

5.定足数の確認

6.議案

- 第 1 号議案 2021 年度事業報告（案）の件
- 第 2 号議案 2021 年度会計・業務監査報告（案）の件
- 第 3 号議案 組織改正（案）の件
- 第 4 号議案 役員選任（案）の件
- 第 5 号議案 2022 年度事業計画（案）の件
- 第 6 号議案 2022 年度活動予算（案）の件
- 第 7 号議案 その他

7.報告事項

8.議長退任

9.閉会

スポーツの力を活かに

～みんなが生き活きと躍動する北海道へ～



この2年間、新型コロナウイルス感染症が収まることなく、日常生活においても制限のかかる日々でありました。そんな中、去年は、夏季オリンピック「T O K Y O 2 0 2 0」大会が開催され、閉塞感ただよう世の中にスポーツの力で活気と明るさをもたらしてくれました。そして、先月冬季オリンピック「B E I J I N G 2 0 2 2」にて日本選手の素晴らしい活躍が我々に笑顔をお届けしてくれました。スポーツが持っている無限の力を改めて感じさせてくれた大会でした。

本年11月には「第8回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・広島」が広島県にて開催されます。大会は普段の活動を表現する大切な場でもあります。北海道から参加するアスリートを皆さんで応援してまいりたいと思います。

スペシャルオリンピックス日本・北海道では、昨年、感染対策を行いながら一部プログラムを再開いたしました。アスリートは仲間とともに切磋琢磨しながら汗を流し、コーチやファミリーに支えられながらスポーツが出来る喜びを実感できました。今年もアスリートが輝く機会を少しでも多く提供してまいりたいと思います。

新型コロナウイルス感染症は日常を変えてしまいましたが、今だから出来ることを皆さんと考え、協力しながら前を向いてまいりたいと思います。今後も感染予防対策を万全にアスリートにスポーツと健康を。そして関わってくださる全ての人に笑顔をお届けしてまいりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

特定非営利活動法人スペシャルオリンピックス日本・北海道

理事長 阿部 雅 司

第1号議案

2021年度事業報告書 2021年1月1日～2021年12月31日

1. SON関連事業

- ・SON地区連絡協議会・事務局長会議（オンライン）
3月27日（土）出席：阿部、檜山
- ・事務局長全国会議、SP委員長全国会議、上半期ブロック会議（オンライン）
3月28日（日）出席：中田、檜山
- ・北海道・東北ブロック下半期会議 幹事地区：SON・北海道
9月4日（土）出席：中田、檜山
 - ・中期戦略検討状況について
 - ・今後のナショナルゲームの在り方ほか
- ・SON地区委員会（北海道・東北、関東、東海・北信越、近畿、中国・四国、九州・沖縄）
年12回開催（毎月1回土曜日 9:30～11:30：中田、（代理出席：檜山））

2. SON・北海道事業

1. 総会・理事会

- ・2021年度定期総会（3月19日（金）オンライン：全議案承認）
- ・2021年度第1回理事会（3月19日（金）オンライン）
- ・ // 第2回理事会（4月23日（金）オンライン）
- ・ // 第3回理事会（8月28日（土）オンライン）
- ・ // 臨時理事会（9月28日（火）オンライン）
- ・ // 第4回理事会（11月20日（土）札幌オリンピックミュージアム）

3. 競技会・コーチクリニック

- ・第8回SON・北海道夏季地区大会 陸上競技（10月17日（日））
- ・第8回SON夏季NGボウリング競技北海道予選会（11月28日（日））
- ・GOA（リモート開催：12月12日（日））
- ・陸上コーチクリニック IN 旭川（12月4日（土））
- ・テニスコーチクリニック IN 札幌（12月12日（日））

4. 会議等

- ・2021年度常任理事会（月1回原則第3週金曜日に開催）
- ・実践推進部会議（随時）
- ・普及促進部広報チーム会議（随時）

第2号議案

設立9年度 特定非営利活動に係る事業会計 活動報告書

R3年1月1日から R3年12月31日まで

特定非営利活動法人スペシャルオリンピックス日本・北海道

(単位：円)

科 目	内 訳	金 額	
I 経常収益			
1 受取会員			
個人止会員受取会費	1 口5,000円×102	505,000	
団体止会員受取会費	1 口10,000円×22	250,000	
個人賛助会員受取会費	1 口3,000円×14	45,000	
団体賛助会員受取会費	1 口10,000円×36	355,000	1,155,000
2 受取寄付金			
受取寄付金			
指定寄付金		0	
特別寄付金	星澤クッキングスタジオ様 他	403,772	
一般寄付金	募金・廃品回収・目取機 他	265,343	669,115
3 受取助成金			
受取助成金		0	0
4 事業収益			
各種参加費負担収益	各種プログラム・競技会参加・EKS他	21,640	
	A I U/ボランティア保険	17,000	38,640
5 その他収益			
受取利息		23	
雑収入		0	23
経常収益計			1,862,778
II 経常費用			
1 事業費			
① 人件費			
給料手当		0	
法定福利費		0	
人件費計		0	
② 人件費以外の経費			
スポーツプログラム事業費	ホクリンク・水泳・陸上・スキー・クワン他	54,970	
競技備品費	競技用具代	0	
競技会事業費	陸上北海道大会	50,000	
研修費	コーチ研修・専門委員他	24,710	
広報事業費	HPサーバー保守料	5,313	
行事費	V説明会・サンキュー・EKS他	4,900	
人件費以外の経費		139,893	139,893
事業費計			139,893
2 管理費			
① 人件費			
給料手当	アルバイト	0	
人件費計		0	
旅費交通費	連宮委員会・旅費他	53,800	
会議費	会場費・駐車場他	19,265	
通信運搬費	資料発送代・切手・電話他	105,228	
水道光熱費	電気料	3,910	
消耗品費	コピー用紙・封筒代・印刷他	479,144	
賃借料	事務所管理費他	150,600	
保険料	A I U/ボランティア保険	17,000	
雑費	会費・査典・振込料他	213,855	
人件費以外の経費		1,042,802	1,042,802
管理費計			1,042,802
経常費用計			1,182,695
当期止味財産増減額			680,083
仮払金(準備金支出)			
前期繰越正味財産額			3,317,927
その他事業より組入れ			
次期繰越止味財産額			3,998,010

設立9年度 特定非営利活動に係る事業会計 貸借対照表						
R3.1.1 から R3.12.31 まで						
特定非営利活動法人スペシャルオリンピックス日本・北海道						
科目・摘要			金額 (単位:円)			
I 資産の部	1 流動資産	現金		53,202		
		普通預金		4,125,808		
		定期預金		0		
		前払費用 仮払金	0 0		0	
		貯蔵品		0		
		流動資産合計			4,179,010	
	2 固定資産				0	
		固定資産合計			0	
		資産合計				4,179,010
	II 負債の部	1 流動負債	未払金	0		
前受金			R4年分企業賛助会費	181,000	181,000	
流動負債合計					181,000	
2 固定負債		固定負債合計			0	
		負債合計				181,000
		正味財産額				3,998,010

令和3年12月31日現在

現金預金の内訳

地区	現金	普通預金		計
北海道	53,202	2,858,048	事務局長	3,649,189
			北洋銀行	
			ゆうちょ銀	
			北星信金	
紋別		155,265		155,265
札幌	0	78,538		78,538
名寄	0	113,321		113,321
函館	0	128,673		128,673
釧路	0	54,024		54,024
計	53,202	4,125,808		4,179,010

監査報告書

令和4年2月28日

特定非営利活動法人
スペシャルオリンピックス日本・北海道
理事長 阿部 雅司 様

特定非営利活動法人 スペシャルオリンピックス日本・北海道

監事 檜山 秀明

監事 大黒 伸一



私たち監事は、令和3年1月1日から令和3年12月31日までの令和3年度の監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事会、運営委員会その他重要な会議に出席し、その職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を受け、重要な決算書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告等について検討しました。

さらに会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及び付属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

2. 監査意見

① 事業報告等の監査結果

事業報告等は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。役員の仕事の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

② 計算関係書類及び財産目録の監査結果について

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示していると認めます。

③ その他

現在は新型コロナウイルスの影響で、思うような活動ができません。

このような状況で出来る事のひとつに、組織内外に向けたメッセージ（勉強会）などを企画するのも良いでしょう。

今後の活動やイベント開催（ナショナルゲームなど）に向けての企業会員や一般会員、ボランティア、アスリートを確保する機会でもあります。

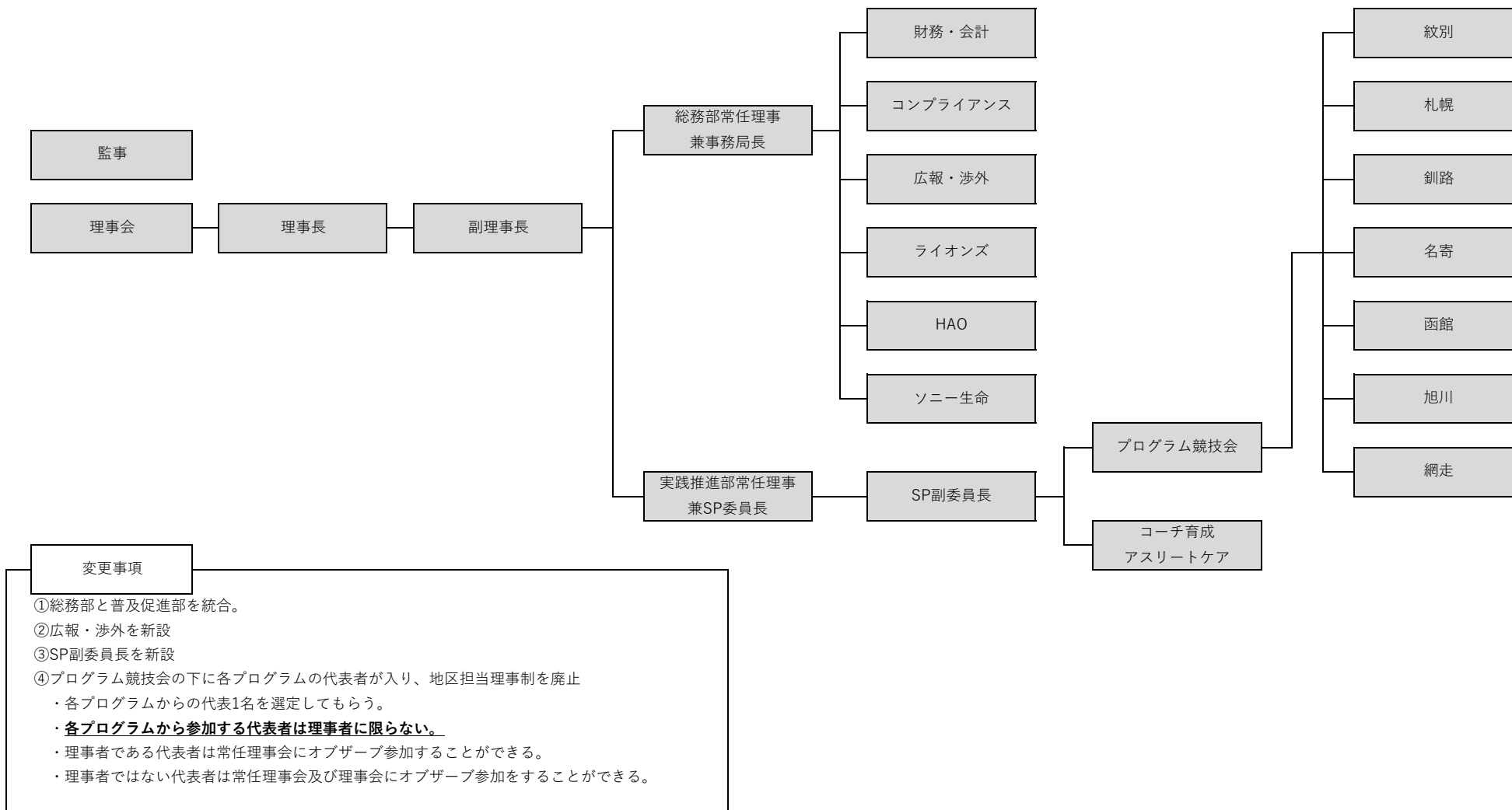
今年度は多くのオリンピアンがSOを理解してくれました。

来年度は内部にはしっかりとした組織認識とスポーツプログラムの構築を行い、会員の誰に聞いてもしっかりとした正しい返答ができるようにする。

また、外部には支援（賛助金）が確保できるようSOの理解を得ることが必要です。

これらのことを行う具体的なプランニングに取り組んではどうでしょうか。

第3号議案 組織改正（案）～NPO法人スペシャルオリンピックス日本・北海道 2022年度組織図～



変更事項

- ①総務部と普及促進部を統合。
- ②広報・渉外を新設
- ③SP副委員長を新設
- ④プログラム競技会の下に各プログラムの代表者が入り、地区担当理事制を廃止
 - ・各プログラムからの代表1名を選定してもらう。
 - ・各プログラムから参加する代表者は理事者に限らない。
 - ・理事者である代表者は常任理事会にオブザーブ参加することができる。
 - ・理事者ではない代表者は常任理事会及び理事会にオブザーブ参加をすることができる。

第4号議案 役員選任（案）

特定非営利活動法人 スペシャルオリンピックス日本・北海道

理事候補者

・杉山幹夫 株式会社 サン広告社 シニアプロデューサー

【参考】特定非営利活動法人 スペシャルオリンピックス日本・北海道役員一覧

役職	氏名	備考	任期
理事長	阿部雅司	前 SON 理事、冬季五輪金メダリスト	1
副理事長	池崎 潤	札幌プログラム代表、会社役員	1
副理事長	檜山雪枝	SON ナショナルトレーナー	1
事務局長	中田公成	会社役員	1
常任理事	細谷一博	函館プログラム事務局、北海道教育大学教授	1
理事	遠藤和之	会社役員	1
理事	大山祐太	北海道教育大学准教授	1
理事	今野征大	旭川プログラム事務局、教諭	3
理事	塩崎日奈	会社員	1
理事	鈴木 靖	北海道オール・オリンピックズ GM	1
理事	袖城浩二	ソニー生命	1
理事	鶴嶋浩二	会社役員、ライオンズクラブ国際協会 331-A 地区 地区ガバナー	1
理事	高木篤司	会社員	1
理事	田頭 理	弁護士	4
理事	田中豊一	釧路プログラム代表、教諭	4
理事	本間 明	会社員	4
理事	吉野隆宏	函館プログラム代表、特別支援学校校長	4
監事	大黒伸一	SON スポーツトレーナー	3
監事	檜山秀明	元 SON 理事、会社役員	1

理事長・副理事長・常任理事以下五十音順

第5号議案

2022年度事業計画書

2022年1月1日～2022年12月31日

1. SON関連事業

- ・3月26日（土） SON地区連絡協議会・事務局長会議（オンライン）
- ・3月27日（日） 事務局長全国会議、SP委員長全国会議（オンライン）
- ・11月4日（金）～6日（日） 2022年第8回スペシャルオリンピックス日本 夏季ナショナルゲーム・広島

2. 北海道・東北ブロック会議：幹事地区：SON・青森

- ・3月27日（日） 上半期会議（オンライン）
- ・9月実施予定 下半期会議（未定）

3. SON・北海道事業

①総会

- ・2022年度定期総会（3月19日（土）オンライン及び書面にて表決）

②理事会・各会議

- ・2022年度第1回理事会（3月19日（土）オンライン）
- ・第2回理事会以降は随時日程調整を行い実施する。なお、現在のところ、7月、9月、11月を予定。

4. 競技会・コーチクリニック

競技会及びコーチクリニックは新型コロナウイルス感染症の状況を見て開催を検討する。

5. 各プログラム活動

スポーツプログラム、その他活動は新型コロナウイルス感染症の状況を見て検討する。

6. その他

①2022年度常任理事会（月1回原則第3週金曜日に開催）

②スペシャルオリンピックス日本・北海道 EKSDay2022IN 北ガスアリーナ札幌 46

7月18日（月：海の日）10時00分～

ユニファイドレクリエーション及びHAP（ヘルシーアスリートプログラム）を実施。

- ・ファミリー、ボランティアのほか、支援いただいている諸団体にもお声がけする。
- ・昨年連携協定を締結した北海道オール・オリンピックズのほか、NGでお世話になったプロ球団にも参加いただけるよう現在交渉中。

第6号議案

設立10年度 特定非営利活動に係る事業会計 活動予算書 R4年1月1日から R4年12月31日まで 特定非営利活動法人スペシャルオリンピックス日本・北海道 (単位：円)				
科目	内 訳	金 額		
I 経常収益				
1 受取会員				
個人正会員受取会費	1口5,000円×100	500,000		
団体正会員受取会費	1口10,000円×20	200,000		
個人賛助会員受取会費	1口3,000円×20	60,000		
団体賛助会員受取会費	1口10,000円×50	500,000	1,260,000	
2 受取寄付金				
受取寄付金				
指定寄付金	2022夏季NG広島大会寄付金	300,000		
特別寄付金	端数倶楽部 他	300,000		
一般寄付金	募金・廃品回収・自販機 他	400,000	1,000,000	
3 受取助成金				
受取助成金	地区特別助成金 (NG功労金初年度分)	2,500,000		
			2,500,000	
4 事業収益				
各種参加費負担収益	各種プログラム・競技会参加他	100,000		
	A I U/ボランティア保険	40,000		
	2022夏季NG広島大会	2,000,000		
			2,140,000	
5 その他収益				
受取利息		0		
雑収入		0	0	
経常収益計				6,900,000
II 経常費用				
1 事業費				
① 人件費				
給料手当		0		
法定福利費		0		
人件費計		0		
② 人件費以外の経費				
スポーツプログラム事業費	ホッケー・水泳・陸上・スキー・カヌー他	1,190,000		
競技備品費	プログラム備品他	300,000		
競技会事業費	2022夏季NG広島大会	3,200,000		
研修費	コーチ研修・専門委員他	150,000		
広報事業費	HP更新作業料ほか	350,000		
行事費	V説明会・サンキュー他	250,000		
EKSDay費	EKSDay2022開催費	500,000		
人件費以外の経費		5,940,000		
事業費計			5,940,000	
2 管理費				
① 人件費				
給料手当		0		
人件費計		0		
旅費交通費	運営委員会・旅費他	250,000		
会議費	会場費・駐車場他	50,000		
通信運搬費	資料発送代・切手・電話他	200,000		
水道光熱費	電気料	0		
消耗品費	コピー用紙・封筒代・印刷他	200,000		
賃借料	事務所管理費他	120,000		
保険料	A I U/ボランティア保険	40,000		
雑費	会費・香典他	100,000		
人件費以外の経費		960,000		
管理費計			960,000	
経常費用計				6,900,000
当期正味財産増減額				0
仮払金 (準備金支出)				
前期繰越正味財産額				3,998,010
その他事業より組入れ				
次期繰越正味財産額				3,998,010